

兵庫県養成医かわら版

第9号

2023年6月9日

発行：卒後ユニット

【 養成医に聞く 】 公立豊岡病院組合立豊岡病院 出石医療センター

◀ 紹介 ▶

名前：片山 篤志

勤務先：公立豊岡病院組合立豊岡病院 出石医療センター

診療科：総合診療科

卒後：8年目

経歴：2016年 兵庫医科大学を卒業後、西脇市立西脇病院で初期研修、公立豊岡病院組合立豊岡病院総合診療科で3年間前期派遣、兵庫医科大学血液内科で2年後期研修の後2023年より現職。



◀ 勤務先の紹介 ▶

出石医療センター（正式には公立豊岡病院組合立豊岡病院 出石医療センターという長い名前になります）は但馬の小京都とも言われる豊岡市出石町にある、主に出石町と但東町の患者さんを診療している55床の病院です。55床のうち22床は地域包括ケア病床として運用されており、豊岡病院からリハビリ継続や退院調整が必要な患者さんを受け入れているため、患者さんは出石町・但東町に限られるわけではありません。55床と言いましたが、あくまでも最大数であり、医師数、看護師数とも足りておらず、実際には30～35床程度での運用となっております。

病院の特徴としては、前述の通り主には慢性期の方の転院を受けることが多いですが、豊岡病院が満床の際や元々出石・但東町の方の救急搬送依頼、外来から直接入院等で急性期の方が入院されることもあります。そのほか訪問診療や、隣接する特別養護老人ホーム「出石荘」入所者の回診、人間ドック、特定健診、さらには日高高校の学生への講義など、常勤医わずか3名（うち1名は西岡院長、残り2名は養成医）ながら非常に多くの役割を担っていると言えるのではないのでしょうか。

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)

≪ ～地域医療の魅力～ 養成医、地域卒学生へのメッセージ ≫

初めましての方は初めまして。かわら版第 4 号で来住先生よりご紹介にあずかりました「あの先生」のうちのどれかです（「どれ」かはご想像にお任せします）。

私が感じている養成医（というか、地域で勤務すること）の魅力は大きく 2 点挙げられると思います。

- 1) 都会の専門領域が細分化された領域では最後まで見られないような症例を最後まで見られる。

大学で勤務していると自分の診療科でない疾患を発見した場合などは紹介してしまえば自分の手を離れてしまいますが、地域で働いていると例えばその科の先生が非常勤であるとか、あるいは常勤だが人数が少ないとかで、併診してもらいながらも主治医は自分のままで診療できるということも多いです。これは、もちろん自身の経験や知識を深めるという点でもありがたいことですし、より直接的には内科専門医を取ろうとする人間にとっては、J-OSLER に登録するのに必要な貴重な疾患群を稼げるということにほかなりません。私が、これまで経験した症例では、Parkinson 病や寄生虫疾患（肝蛭症）、ニューモシスチス肺炎、特発性肺線維症、肺癌（免疫チェックポイント阻害薬導入）、悪性リンパ腫（化学療法）などがあります。ここまで多彩な疾患を自らが主体となって診られるキャリアというのなかなかないのではないかと思います。

- 2) 医学だけでなく、医療や福祉の知識・経験が身につく。

これもいざ大学に戻ってみて気づいたのですが、地域で働いていて当たり前のようにやっていた、退院調整や、ある患者がどういった流れを経て最終的な行き先が決まっていくのか（急性期病院から当院のような病院を挟んで、老健を経て、特別養護老人ホーム……といったような）といったことは意外と皆さん経験、知識が乏しいのだなと。大学病院であっても、あるいは都会の総合病院であっても、高齢化が進むなかではこれから退院調整が必要となる患者さんに遭遇する確率は増す一方ですし、そのなかで地域において実践してきた経験や知識は必ず役に立つのだと後期研修を経て確信しました。

出石医療センターは常勤医わずか 3 名（+非常勤が外科 1 名、整形外科 1 名、出張医が皮膚科 1 名、糖尿病科 1 名）の小規模な病院ですが、西岡院長の柔軟な考え方のもとで「こうしたい」とか「こういう改善はどうだろう？」という提案については、病院全体で前向きに検討し、取り組む体制ができています。過去には養成医の先輩である阿江先生のご提案で口腔ケアに力を入れていきますし、昨今の新型コロナウイルスの流行下にあっては、我々養成医が主体的に病院での感染対策や患者・職員の対応フローチャートを策定するなどしています。普通もっと上の先生がやることが多いだろうと思いますし、これもなかなか貴重な経験です。

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597 (神戸大学総合内科医局内)

最後になりますが、出石といえばやはり出石蕎麦が有名ですね。私のおすすめは「近又」と「桂、」です。また、但東には「但熊」という卵かけご飯の有名な店があるほか、4月には「たんとうチューリップまつり」があります。美味しいものと美しい自然と、そして車の運転が好きな人間にとっては但馬という地域は非常に楽しい場所だと思います。自分のことだ……と思った人はぜひ遊びに来ていただければと思います！



『かわら版』を書いてみませんか？病院宣伝でも、〇〇自慢でも、地域医療に掛ける思いでも何でも結構です。原稿はどなたからでもいつでも受け付けています

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)